

氷川学園広報部

〒869-4602 八代郡氷川町宮原1116  
TEL(0965)62-4081  
FAX(0965)62-4080

Mail hikawagakuen@seiryu-hikawa.com

HP <https://hikawagakuen.com/>

水川学園



新年度を迎える

令和5年度が始まりました。地域の新型コロナウイルス感染症が現在少し落ち着いています。昨年度までに比べると幾分落ち着いた、穏やかに日々が流れているような気がしています。春の地域イベントが続々と開催されています。氷川学園近くの桜ヶ丘グラウンドでは3年ぶりに氷川町さくら祭りが開催されました。小雨ではありましたがあちこちで賑わっていましたと伺っております。コロナ禍前には氷川学園にも町よりご案内を頂き、利用者様の作品販売や、農作業班で栽培したサツマイモを使った芋天に行列ができるほどの人気でした。又、前夜祭には職員の花見を開催したり、職場対抗ラオケ大会にエントリーを行い、職員間の交流の場となり盛り上がっていました。今年も町からご案内を頂いた際に検討致しましたが、利用者様の外泊を自粛して頂いていることや、周囲で感染者の情報が時々あることから今年も不参加とさせて頂きました。

たが、直接お会いしてご挨拶をする機会がなかったことも事実です。この仕事は、利用者様との信頼関係はもちろんですが、利用者様の背景にあるご家族や利用者様を取り巻く関係者様との信頼関係も重要なと 思います。やつと5月に新任職員の紹介や、職員とゆっくり話をする機会が作れるこ<sup>ト</sup>を嬉しく思います。

先日、法人で虐待防止委員会会議を開催しました。年間の研修計画や各事業所での取り組み、役割等を決めていました。毎年のよう<sup>に</sup>虐待防止について、研修やグループディスカッショ<sup>N</sup>ンを取り入れ、事例について職員同士で意見を出し合つてきました。支援者は一人一人の価値観や捉え方が違います。そのズレを少しでも修正するため<sup>に</sup>話し合つてきました。支援者は一人一人の価値観でのコミュニケーションも大切とされています。コロナ禍で研修も減少し、職員が一同に集まる機会も感染防止の観点から自粛して文書での通知が多くなりましたが、徐々に少人数での会議を行つています。今年度は、虐待防止に関する研修だけでなく、様々な研修や会議を計画し、事業計画の重点目標に位置付いた人材育成に取り組んでいきます。また、実習生やボランティアの受け入れ、教育関係との交流等を以前のように再開し、外部の眼が施設に入ることでより一層、虐待防止に繋げ

# 桜の樹の下で

設入所・生活介護・グループホームをご利用頂きましたM様が57歳でご逝去されました。野球が好きで毎年プロ野球名鑑を購入され、プロ野球の季節になるとスコアを毎日、付けることが日課がありました。ここ数年はテレビでのプロ野球中継が減り、中継がない時にはテレビのデーターボタンで点数の動きのみを観られノートに記録されていました。プロ野球中継中は何があつてもその場から動かれず、避難訓練の際には、野球中継中に職員が知恵を絞つて声を掛けても、その場から動かれないこともあります。そんなM様が、5年前から人工透析による治療が必要になりました。当時、M様が毎日の日課を崩すことが難しいことで、医療機関からも長時間の透析を受けることは難しいとのことでありましたが、透析治療を受けなければ命が危ないことは私達も承知であり、「どうにか治療を受けれる方法を模索しました。M様に説明をしますが、「死んでもよか」「ここにいる」と全く受け入れて頂けない日々が続いたことを思い出します。事業計画でも意思決定支援が当事業所でも重点目標として掲げていますが、M様が透析治療を受けないという意志と捉えるのか? M様が

本当に治療を受けなければ「死」に直面することを理解されているのか?ということを、前施設長 西坂や関係する職員で議論をしました。結論としてM様の命を少しでも伸ばし、最後まで法人として関わっていく事が必要であり、職員全体で支えることになりました。医療機関には、M様の特性等を説明し、週3回朝より職員が必ず、透析が終る時間まで付き添うことで受け入れて下さいました。医療機関からも環境の設定等、様々な配慮をして頂き、連携しながら亡くなられる前日まで透析を続けることができました。治療を続けて頂いた医療機関・看護師さんには感謝の気持ちで一杯です。この場をお借りし感謝申し上げます。ありがとうございました。

一人の方を支えるには、氷川学園の職員だけでは難しいことが多々あります。多くの関係する人が繋がります。あつて利用者様の生活を支えていく必要があると再確認しているところです。

今年度、コロナ禍3年分を取り戻せるよう、職員みんなで話し合いの場を作り、協力し合って利用者様のしあわせの為に従事して参ります。

今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願ひ申上げます。

2015年  
1月



お楽しきでは福笑いに挑戦しました

## ～誕生日会今昔～

2023年  
1月



今年の1月～3月の誕生日会の様子とあわせて  
今号では8年前の誕生日会の写真を紹介します！



手作りの大きな苺ロールケーキ！

2015年  
2月



交流ホームにて



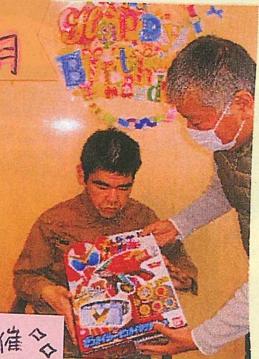
2023年  
2月

HAPPY BIRTHDAY



2月

BIRTHDAY



ユニットごとに誕生日会を開催♪



当時11名の誕生日者の皆さんがズラリと並ばれています！

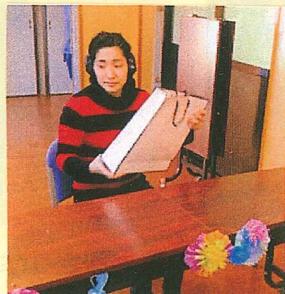


中村ミツク様（写真左端）は、77歳喜寿を迎えられました！



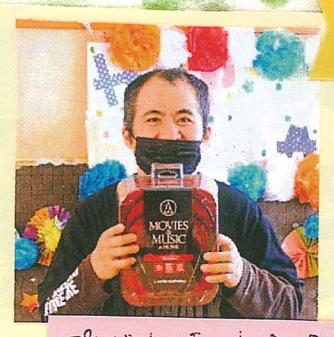
お内裏様に変身！

2015年  
3月



沢山のハートの飾り♡

松永俊彦様  
たくさんの笑顔を  
ありがとうございました。

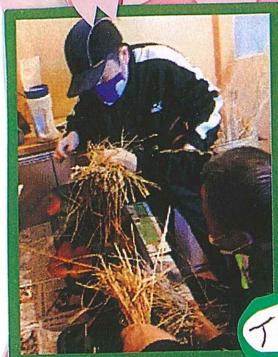


プレゼントを手に記念撮影

2023年  
3月



# 氷川からの春だより



イチゴ苗にわら敷き



書き初め



ちぎり絵に集中



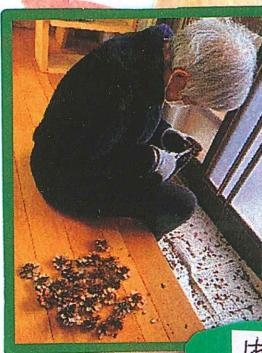
お花見ドライブ。ウォーキング



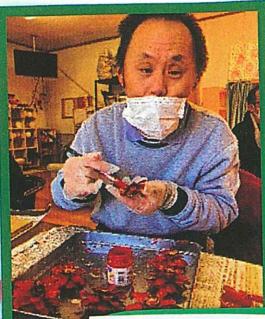
リサイクル作業



花道は足取り軽やか



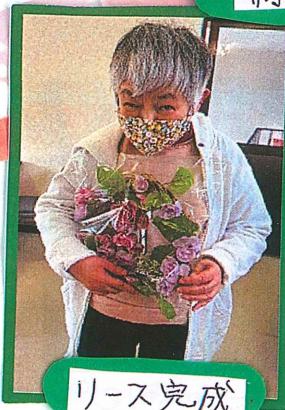
制作



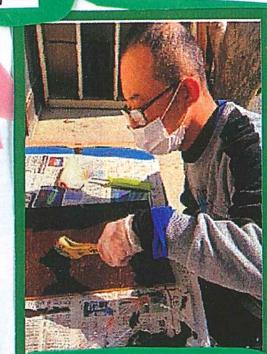
松ぼっくりアート



くるくる巻いたよ



リース完成



きれいに塗れます



おやつ作りの達人



頑張って歩いたよ



日向ぼっこ談笑



新車両まだかな~



節分・豆まき



福は～内!



鬼は～外!



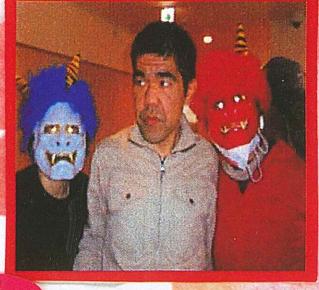
鬼怖くないよ



福は～内!



鬼たいじ



ちらし寿司おいしいよ



優しく片付けます



ひな祭り



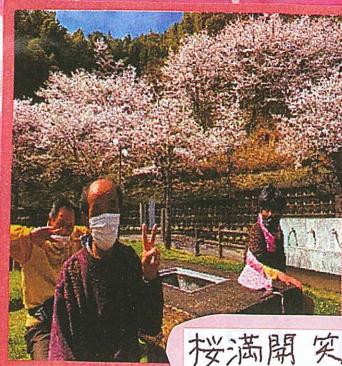
おひな様またね



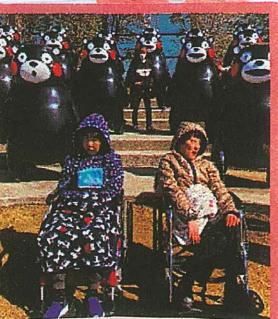
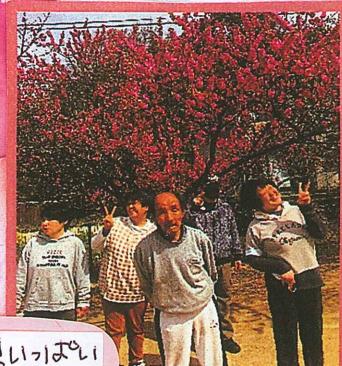
お花見弁当おいしいよ



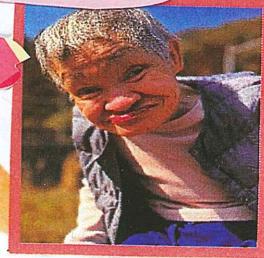
スマイルへ



桜満開 笑顔いっぱい



くまモンがいっぱい



お出かけ日和



桜と菜の花に笑顔



# ありがとう

石村玲子様 福岡信幸様 蛭原メイ子様  
 迫田博信様 嶽本拓夫様 千野真由美様  
 林田靖恵様 松永明征様 藤井明子様  
 嶋崎悦子様 西坂光子様  
 宮村商店様  
 (株)リライアブル様  
 熊本県社会福祉協議会様

沢山の方々より、お心遣い頂きました。  
 心よりお礼申し上げます。

## 新任職員

まえだかおり  
 前田香織さん(入所部)

『一言』

とがしてい  
 緒毎き  
 さんなして  
 さみご  
 利に日  
 利に日  
 用樂をいです♪

編集後記

氷川学園でも新しい年度が始まりました。春の温もりを感じに、感染防止に努めながらそれぞれの活動班で花見に出掛けています。その一步目の足に掛け、一面に写真を使用し足跡をモチーフにしてみました。又、3面には、冬号（第134号）同様、誕生会とその利用者様のあの頃（過去）の写真を掲載しております。

(広報部) 梅田敬二・平崎珠貴  
 坂口拓真・山田愛・今村貴子

## おくやみ

令和5年3月7日

松永俊彦様がご逝去されました。

【R4.11月焼き芋作りより】

39年間、氷川学園(入所・通所・グループホーム)を利用され、沢山の思い出を頂きました。松永さんに出会えたことに感謝しています。ご冥福を心よりお祈りします。



## 行事予定(4月～7月)

### 4月

1日 開園記念日(42周年)

### 5月

3日～ゴールデンウィーク

7日 <＊園内にて催し>

13日 家族会総会

### 6月

還暦のお祝い

### 7月

日赤健診、納涼祭

毎月開催

利用者自治会 たけのこ会  
 誕生会



【さをり】作品展

<期間>  
 7月5日(水)～7月31日(月)

<場所>  
 日奈久温泉 金波楼

ギャラリーにて、【さをり】作品の展示や販売を行います。  
 是非とも、癒しの空間へご来館下さい♪